

360 Q&A CLEAR

- Q1：CLEAR 360 PRO の付属品は追加で購入できますか？
- Q2：CLEAR 360 PRO のユーザーマニュアルはどこにありますか。
- Q3：CLEAR 360 PRO の充電には、USB C タイプの充電器を使用できますか？
- Q4：ウインドスクリーンにゴミが付着している場合はどうすればよいですか？
- Q5：CLEAR 360 PRO のバッテリーは交換できますか？
- Q6：CLEAR 360 PRO ヘッドセットに使用するフォームチップのサイズは？
- Q7：イヤークウイングは何のためにあるのですか？
- Q8：CLEAR 360 ヘッドセットが完全に充電されたことを知るにはどうすればよいですか？
- Q9：CLEAR 360 ヘッドセットのバッテリー残量を確認する方法を教えてください。
- Q10：複数のリスニング・モードとは？
- Q11：リスニング・モードの変更方法は？
- Q12：CLEAR 360 ヘッドセットと携帯電話をペアリングできますか？
- Q13：複数の Bluetooth 機器を CLEAR 360 PRO にペアリングしました。どれが接続されるかはどうすればわかりますか？
- Q14：Bluetooth コンテンツの音量を変更するには？
- Q15：Bluetooth で接続した音楽や映画が、特定のリスニング・モードで「小さい」音に聞こえるのはなぜですか？
- Q16：イヤホンの音声が聞こえないのはなぜですか？
- Q17：Clear360Pro の ANSI S12.42 での評価値（25dBp@130dB、41.5dBp@150dB）は何を意味しますか？
- Q18：NRR24 の評価と、ANSI S12.42 の評価との関連性は何ですか？
- Q19：日本および海外での聴覚保護政策はどのように異なりますか？
- Q20：聴覚保護がなぜ必要なのですか？
- Q21：Clear360Pro は市販のトランシーバと組み合わせて使用できますか？
- Q22：Clear360Pro で 1 対複数の同時通話は可能ですか？
- Q23：Clear360Pro は何台のデバイスまで同時に Bluetooth 接続が可能ですか？
- Q24：Clear360Pro をスマートフォンと接続して通話している際に、音量を調整しても変わらないのはなぜですか？
- Q25：米国での Clear360Pro のケーススタディを教えてください。
- Q26：Clear360Pro 製品のワイヤーはどれくらいのストレスに耐えることができますか？
- Q27：Clear360Pro の有線イヤホンであるメリットは何ですか？なぜ無線イヤホンにしないのですか？
- Q28：Clear360Pro と一般的なノイズキャンセリングイヤホンの違いは何ですか？

総合問い合わせ

Q1：CLEAR 360 PRO の付属品は追加で購入できますか？

交換用フォームイヤーチップ、イヤーウィング、ウィンドスクリーンカバーは、すべて弊社でご購入いただけます。

Q2：CLEAR 360 PRO のユーザーマニュアルはどこにありますか。

ユーザーマニュアルは CLEAR 360 PRO のキャリングケースに同梱されています。最新版については、こちらのオンラインマニュアルをご覧ください。（英語）<https://clear360products.com/docs/clear-360-pro-user-manual/>

※日本語簡易版はこちら

https://9051893.fs1.hubspotusercontent-na1.net/hubfs/9051893/Bongiovi/CLEAR360PRO/CLEAR360%E4%BD%BF%E7%94%A8%E6%96%B9%E6%B3%95%E7%B0%A1%E6%98%93_comp.pdf

Q3：CLEAR 360 PRO の充電には、USB C タイプの充電器を使用できますか？

CLEAR 360 ヘッドセットに付属の USB 充電ブロックのみを使用することをお勧めします。これは 5.0V、2000mA の USB 充電ブロックです。この仕様に適合しない充電器を使用すると、CLEAR 360 ヘッドセットが破損し、保証が無効になる場合があります。

Q4：ウィンドスクリーンにゴミが付着している場合はどうすればよいですか？

ウィンドスクリーンは取り外して交換することができます。ウィンドスクリーンの後ろ側と前側を指でつまんでロッキングタブを外します。ウィンドスクリーンの裏側を引き上げ、前方に揺すって取り外します。ウィンドスクリーンを交換するには、前述の手順を逆に行います。交換用ウィンドスクリーンはこちらからお求めいただけます。

Q5：CLEAR 360 PRO のバッテリーは交換できますか？

CLEAR 360 PRO/SPORT のバッテリーは交換できません。

Q6：CLEAR 360 PRO ヘッドセットに使用するフォームチップのサイズは？

すべての CLEAR 360 ヘッドセットには、スモール、ミディアム、ラージサイズのフォームチップがそれぞれ 1 ペアずつ同梱されています。大きいサイズのチップから使用してください。付属の説明書に従って、チップが耳に正しく挿入されていることを確認してください。3 つのサイズすべてを試して、最もフィットし、最大の聴覚保護と快適さを提供するものを確認してください。CLEAR360 プロの説明ビデオをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=eCo2wuGLnZs&t=3s>

警告 耳に正しくフィットさせることは、危険な騒音を防ぐために非常に重要です。フォームイヤーチップが正しく装着されていないと、永続的な難聴やその他の重大な傷害を引き起こす可能性があります。使用前にすべての安全に関する文書を読みご理解ください。

Q7：イヤーウィングは何のためにあるのですか？

正しく装着すると、イヤーウィングが耳のくぼみにフィットし、CLEAR 360 ヘッドセットのイヤープースが所定の位置に固定されます。特許取得済みのマイクマニホールドを適切な方向に保つことで、正確な指向性を実現し、状況認識を最大化します。

Q8：CLEAR 360 ヘッドセットが完全に充電されたことを知るにはどうすればよいですか？

ヘッドセットの充電中は、充電ポートの前面にある赤い LED ライトが点灯します。ヘッドセットが完全に充電されると、赤い LED ライトは消えます。

Q9：CLEAR 360 ヘッドセットのバッテリー残量を確認する方法を教えてください。

CLEAR 360 PRO/SPORT の電源が入っているときに、バッテリーチェックを開始できます。マルチファンクションボタンとボリュームダウン (-) ボタンを同時に押します。音声でバッテリー残量が表示されます。

Q10：複数のリスニング・モードとは？

複数のリスニングモードは、安全性を最大化したり、環境音を強調したり、クリアな双方向通信を可能にしたり、スタジオクオリティの音楽を提供したり、あるいは「ミュートモード」で世界から完全に切り離すなど、あなたの環境で最適に使用できるようにカスタマイズされています。

Q11：リスニング・モードの変更方法は？

Switch-Mode " ボタンを 1 回押すと、次のリスニング・モードに切り替わります。リスニング・モード 1～4 は、このボタンを押すことで 1 つずつ循環させることができます。音声プロンプトが、現在どのリスニング・モードにいるかを知らせます。ミュート・モードに入るには、Switch Mode ボタンを 2 秒間押し続けます。音声プロンプトがミュートモードであることを知らせます。

ミュートモードを終了するには、「スイッチモード」ボタンを 1 回押すだけです。

（注意：ボリュームアップ (+) またはボリュームダウン (-) ボタンを押してもミュートモードを終了できません）

Q12：CLEAR 360 ヘッドセットと携帯電話をペアリングできますか？

はい。CLEAR 360 PRO または SPORT モデルには、あらゆる Bluetooth 対応電話、2 ウェイ無線機、その他の Bluetooth 対応通信デバイスをペアリングできます。CLEAR 360 ヘッドセットは、再生音楽、通話、無線通信、あらゆる Bluetooth 通信の音声を最適化します。

Q13：複数の Bluetooth 機器を CLEAR 360 PRO にペアリングしました。どれが接続されるかはどうすればわかりますか？

CLEAR 360 PRO は常に、ペアリングされた順に Bluetooth デバイスとの接続を優先します。例えば、最初に携帯電話をペアリングし、次にラップトップコンピューターをペアリングします。携帯電話とラップトップの両方が電源オンで圏内にある場合、CLEAR 360 ヘッドセットは電源オン時に自動的に携帯電話とペアリングします。

Q14：Bluetooth コンテンツの音量を変更するには？

ペアリングした Bluetooth デバイスのボリュームコントロールを調整するだけです。CLEAR 360 PRO の音量ボタンは、内蔵マイクが拾う実際の環境音のレベルにのみ影響します。

Q15：Bluetooth で接続した音楽や映画が、特定のリスニング・モードで「小さい」音に聞こえるのはなぜですか？

CLEAR 360 PRO モデルには、5 つの異なるリスニングモードがあります。(4 つのリスニングモードと 1 つの「ミュート」モード)。リスニング・モード 1 と 2 は、高騒音環境下での人間の声の明瞭度を向上させ、強化する特殊な処理を施しています。リスニング・モード 3 と 4 は、メディア・コンテンツのリスニングに適しています。Bluetooth コンテンツは、「ミュート・モード」をオンにしてもアクティブなまま聴くことができます。

Q16：イヤホンの音声が聞こえないのはなぜですか？

CLEAR 360 PRO の Bluetooth ペアリング・リストをクリアすることをお勧めします。これは、赤い「MFB」ボタンと「音量 UP」ボタンを同時に 5 秒間押し続けることで簡単にできます。一度電源を入れ直した後、お使いの携帯電話またはデバイスを Bluetooth で再度ペアリングしてください。

Q17：Clear360Pro の ANSI S12.42 での評価値 (25dB@130dB、41.5dB@150dB) は何を意味しますか？

これらの値は、Clear360Pro が特定の騒音レベル (130dB および 150dB) で提供できる聴覚保護の効果を示します。25dB および 41.5dB は、これらの環境下での騒音減衰量を表しており、非常に高い保護性能を意味します。

Q18：NRR24 の評価と、ANSI S12.42 の評価との関連性は何ですか？

NRR (Noise Reduction Rating) は、製品が一般的な騒音環境で提供する聴覚保護の効果を示す指標です。

NRR 24 とは、製品が最大 24dB の騒音減衰を提供することを意味し、ANSI S12.42 の評価と合わせて、Clear360Pro が高騒音環境下で非常に効果的な聴覚保護を提供することを示しています。

Q19：日本および海外での聴覚保護政策はどのように異なりますか？

日本では労働安全衛生法に基づき聴覚保護が規定されており、特定の騒音レベル以上の環境では聴覚保護具の使用が義務付けられています。海外、特に米国では OSHA (労働安全衛生管理局) が聴覚保護プログラムを定めており、業界ごとの具体的なガイドラインに従う必要があります。従わない場合は罰則金が課されます。

Q20：聴覚保護がなぜ必要なのですか？

高騒音環境での作業は、長期にわたる聴力損失や聴力障害を引き起こす可能性があります。聴覚保護を適切に行うことで、これらの健康リスクを大幅に減少させ、作業効率の向上にも寄与します。

Q21：Clear360Pro は市販のトランシーバと組み合わせて使用できますか？

はい、Clear360Pro は市販のトランシーバと Bluetooth 接続することで組み合わせて使用可能です。特定の接続要件や互換性については、製品マニュアルまたは当社にご確認ください。

Q22：Clear360Pro で 1 対複数の同時通話は可能ですか？

はい、Clear360Pro を使用して 1 対複数の同時通話が可能です。この機能を利用するには、Teras などの特定の通話アプリケーションを使用する必要があります。

Q23：Clear360Pro は何台のデバイスまで同時に Bluetooth 接続が可能ですか？

Clear360Pro は、最大で 2 台のデバイスと同時に Bluetooth 接続することが可能です。しかし、同時に使用できるデバイスは 1 台までとなります。つまり、2 台のデバイスを接続しておくことはできますが、実際に音声を出力または入力できるのは、そのうちの 1 台のデバイスのみです。

Q24：Clear360Pro をスマートフォンと接続して通話している際に、音量を調整しても変わらないのはなぜですか？

Clear360Pro をスマートフォンと接続して通話している際に、Clear360Pro 本体の音量調整が通話音量に影響しないのは、Clear360Pro のボリューム調整機能が周囲の音（アンビエントノイズ）の音量を調整するために設計されているからです。
このため、通話中の音量を調整したい場合は、接続しているデバイス（この場合はスマートフォン）側で音量の調整を行う必要があります。

Q25：米国での Clear360Pro のケーススタディを教えてください。

米国の鉄道業界などで Clear360Pro が導入された例があります。

米国の鉄道業界では、作業中の鉄道員が列車にひかれて死亡する事故が多発しているという深刻な課題がありました。

このような環境下での作業安全性を向上させるため、Clear360Pro が導入されました。

Clear360Pro は、高い騒音環境下でも聴覚を保護しながら、周囲の音を明瞭に収集できる能力を持っています。

これにより、作業員は重機や接近する列車の音を正確に捉え、より安全に作業を進めることができるようになりました。

この技術の導入により、作業員は必要な通信をクリアに行いながら、周囲の状況をリアルタイムで把握できるため、作業の効率も大幅に向上しました。Clear360Pro の採用は、鉄道業界における安全性の大きな向上として、非常に価値のある進歩と評価されています。

Q26：Clear360Pro 製品のワイヤーはどれくらいのストレスに耐えることができますか？

CLEAR 360 ユニットには、ワイヤーとネックバンドの接続部およびイヤピースに、機械的なストレスリリーフを施しております。

さらに、ワイヤーには引っ張り強度を高めるケブラー系繊維を組み込んでおり、これによりケーブルが非常に切れにくくなっています。

実際に当社で破断強度を測定した結果、21.1 ポンドの力が必要であり、ユーザーの耳から引っ張るために必要な力は 3 ポンドであることがわかりました。このことは、ケーブルが断線する前に、ほとんどのケースではイヤホンが耳から外れることを意味します。

このことから、ケーブルが破損することは、極端な誤用の場合などを除きほとんどあり得ません。

Q27：Clear360Pro の有線イヤホンであるメリットは何ですか？なぜ無線イヤホンにしないのですか？

有線イヤホンは信号の遅延が少なく、安定した接続が可能です。

特に高騒音環境や重要なコミュニケーションが必要な場面では、この信頼性が重要です。

無線イヤホンでは遅延や途切れが発生するリスクがあります。

Q28：Clear360Pro と一般的なノイズキャンセリングイヤホンの違いは何ですか？

Clear360Pro と一般的なノイズキャンセリングイヤホンは、高騒音環境下での性能に大きな違いがあります。

以下に主要な違いを説明します。

【85dB までの騒音レベル】

一般的なノイズキャンセリングイヤホンは 85dB までの騒音レベルであれば、ある程度の聴覚保護として効果的です。

しかし、周囲の音を収集する機能については、Clear360Pro がより優れています。これにより、ユーザーは安全な環境で作業効率と安全性を確保しながら、必要な外部の音をはっきりと聞き取ることができます。

【90dB 以上の騒音レベル】

90dB を超える高騒音環境では、Clear360Pro の性能が一般的なノイズキャンセリングイヤホンと比較して顕著に優れています。

Clear360Pro は聴覚保護を主要な特徴として設計されており、このレベルの騒音でもユーザーの耳を効果的に保護します。

一方、一般的なノイズキャンセリングイヤホンはこのレベルの騒音に十分対応できず、聴覚保護としての効果が低下します。

【体感できる主な差分】

周囲音の

集音機能：Clear360Pro は高度な周囲音収集機能を備えており、ユーザーが周囲の環境をより明瞭に認識できるように設計されています。

高騒音下での音声通話および聴覚保護機能：90dB 以上の高騒音環境での通話や聴覚保護では、Clear360Pro が一般的なノイズキャンセリングイヤホンに比べて優れた選択となります。

結論として、高騒音環境での作業において、最適な聴覚保護と通信機能を求める場合、Clear360Pro が推奨されます。

特に 90dB 以上の環境では、その性能の差が顕著に現れ、より安全で快適な作業が可能となります。

【総合問い合わせ】

株式会社アルテックス TEL：03-5497-5331 担当：田中、大野、飯室

MAIL：info@altexcorp.co.jp

住所：201-0012 東京都狛江市中和泉 2-10-1

